

Ⅱ 一般会計等財務書類の経年比較について

(1) 貸借対照表 (BS)

(単位：百万円)

科目	R5	R6	増減	科目	R5	R6	増減
固定資産	1,292,410	1,330,393	37,983	固定負債	828,282	801,697	▲ 26,585
有形固定資産	1,109,081	1,141,223	32,142	地方債	740,526	718,030	▲ 22,496
事業用資産	247,210	264,241	17,031	その他	87,756	83,666	▲ 4,090
インフラ資産	851,915	866,680	14,765	流動負債	67,622	68,850	1,228
物品	9,957	10,302	345	1年内償還予定地方債	56,872	58,096	1,224
無形固定資産	670	530	▲ 140	その他	10,750	10,754	4
投資その他の資産	182,658	188,639	5,981	負債合計	895,905	870,547	▲ 25,358
流動資産	39,929	40,777	848	純資産合計	436,434	500,623	64,189
資産合計	1,332,339	1,371,170	38,831	負債及び純資産合計	1,332,339	1,371,170	38,831

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

資産については、新たな有形固定資産の取得等による増加が減価償却等による減少を上回り、「固定資産」が37,983百万円増えるなどした結果、資産合計が38,831百万円増加しました。

負債については、地方債と退職手当引当金等の「固定負債」が26,585百万円減るなどした結果、負債合計が25,358百万円減っています。

(2) 行政コスト計算書 (PL)

(単位：百万円)

科目	R5	R6	増減
経常費用	382,704	371,244	▲ 11,460
業務費用	201,009	197,867	▲ 3,142
人件費	117,866	122,832	4,966
物件費等	76,628	68,556	▲ 8,072
その他の業務費用	6,515	6,478	▲ 37
移転費用	181,695	173,377	▲ 8,318
経常収益	20,839	19,985	▲ 854
純経常行政コスト	▲ 361,864	▲ 351,259	10,605
臨時損益	91	▲ 350	▲ 441
純行政コスト	▲ 361,774	▲ 351,608	10,166

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

純経常行政コスト、純行政コストは▲表示しています。

費用については、新型コロナウイルス感染症対策事業に係る移転費用や業務費用（物件費等）の減少などにより、純行政コストは10,166百万円減少しています。

(3) 純資産変動計算書 (NW)

(単位：百万円)

科目	R5	R6	増減
純行政コスト	▲ 361,774	▲ 351,608	10,166
財源	403,750	406,356	2,606
税収等	339,036	352,898	13,862
国県等補助金	64,714	53,459	▲ 11,255
本年度差額	41,976	54,748	12,772
資産評価差額・無償所管換等	193	9,440	9,247
本年度純資産変動額	42,169	64,189	22,020

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

純行政コストは▲表示しています。

「純行政コスト」が減少したことに加え、税収増によって「財源」も増加したなどことから、「本年度純資産変動額」は22,020百万円の増加となりました。

(4) 資金収支計算書 (CF)

(単位：百万円)

科目	R5	R6	増減
業務活動収支	48,052	56,596	8,544
業務・臨時支出	360,944	352,299	▲ 8,645
業務・臨時収入	408,995	408,895	▲ 100
投資活動収支	▲ 20,124	▲ 30,329	▲ 10,205
投資活動支出	84,785	100,818	16,033
投資活動収入	64,661	70,489	5,828
財務活動収支	▲ 27,212	▲ 21,328	5,884
財務活動支出	66,664	90,989	24,325
財務活動収入	39,452	69,661	30,209
本年度資金収支額	716	4,939	4,223
前年度末資金残高	14,311	15,026	715
本年度末資金残高	15,026	19,965	4,939
前年度末歳計外現金残高	1,833	2,456	623
本年度歳計外現金増減額	622	▲ 174	▲ 796
本年度末歳計外現金残高	2,456	2,281	▲ 175
本年度末現金預金残高	17,482	22,246	4,764

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

「業務活動収支」は、新型コロナウイルス感染症対策事業に係る業務支出の減少などにより、8,544百万円黒字が増加しました。

「投資活動収支」は、公共施設等整備による投資活動支出の増加などにより、10,205百万円赤字が増加しました。

「財務活動収支」は、県債の発行による収入の増加が、県債の償還による支出の増加を上回ったことにより、5,884百万円黒字が増加しました。

これらの結果、本年度末における資金は4,939百万円増加し、他方で歳計外現金残高が175百万円減少したことにより、本年度末現金預金残高は4,764百万円の増加となっています。